Latitude 13-7350 シリーズ
ユーザーズガイド

規制モデル： P58G
規制タイプ： P58G001

メモ、注意、警告

メモ: コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意: ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。

警告: 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

著作権 © 2015 Dell Inc. 無断転載を禁じます。 この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell™、およびデルのロゴは、米国および / またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

2014 -12

Rev. A01

目次

1 デルへのお問い合わせ......5

2 システムの概要......6

3 タブレットのドッキングおよびドッキング解除 8

Dell タブレットドックの使い方......8

4 SD カードの挿入......10

5 マイクロ SIM カードの取り付け......11

6 タブレットのセットアップ......12

タブレットの充電......12

タブレットの電源を入れる......13

画面をオフにする......14

電源ボタンを使うチャームを使う......14

タブレットの電源を切る......14

電源ボタンを使うチャームを使う......14

7 タブレットの使用......16

画面の向き......16

画面の向きをロック / ロック解除する方法......16

画面の輝度を調節する......16

ジェスチャ......17

右クリック......18

Windows スタート画面......19

スタート画面にアクセスする方法......19

Windows 8.1 を知る......20

右にスワイプ......20

左にスワイプ......20

スワイプアップ / ダウン......20

分割画面......21

ヘッドセットの使用......21

8 タブレット設定の管理......23

Wi-Fi 設定......23

Wi-Fi のをオン / オフにするネットワークへの接続......23

モバイルブロードバンド設定......24

モバイルブロードバンドをオン / オフにするモバイルブロードバンドネットワークへの接続モバイルブロードバンドネットワークから切断するモバイルブロードバンドのオプションサービスプロバイダのハードウェア情報 PIN ロックを有効にする....24
タブレットのリフレッシュ / リカバリ / 再設定....27
ファイルに影響を与えることなく PC をリフレッシュするすべてを削除して Windows を再インストールするアドバンスト起動....27

9 タブレットの同期化....29

Microsoft アカウントの使用....29
音楽、写真、およびビデオのコピー....29

10 タブレットのクリーニング....30

11 トラブルシューティング....31

バッテリーの問題....31
システムの問題....32
タッチスクリーンの問題....33
お使いのワイヤレスネットワークカードの確認....33
ワイヤレスルーターとブロードバンドモデムを使用した WLAN のセットアップ....34
ネットワークの問題....35

12 セットアップユーティリティ....36

BIOS のアップデート....36
セットアップユーティリティ（BIOS）オプション....37
仕様....47

1

デルへのお問い合わせ

メモ: お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国 / 地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **dell.com/support** にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの下部にある **国 / 地域の選択** ドロップダウンリストで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。

2

システムの概要

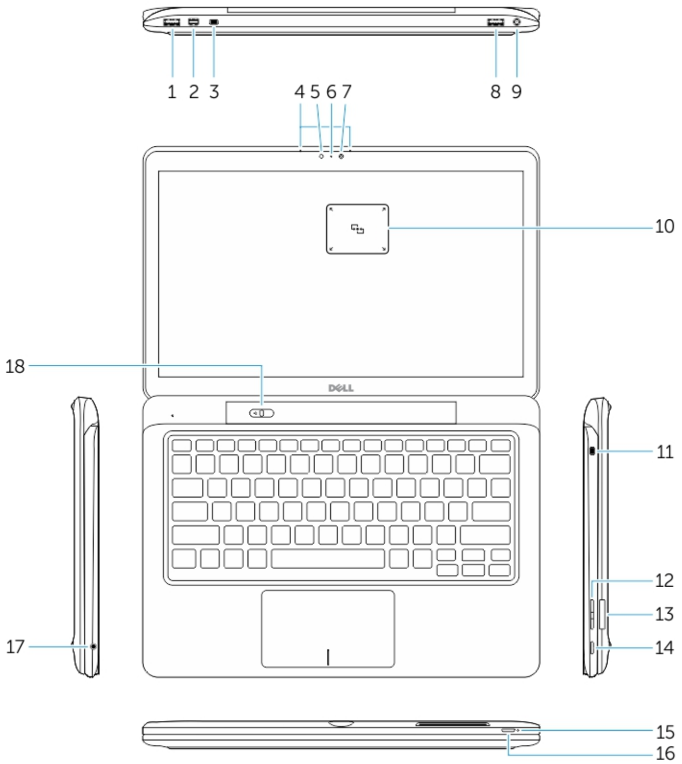


図 1. 概要

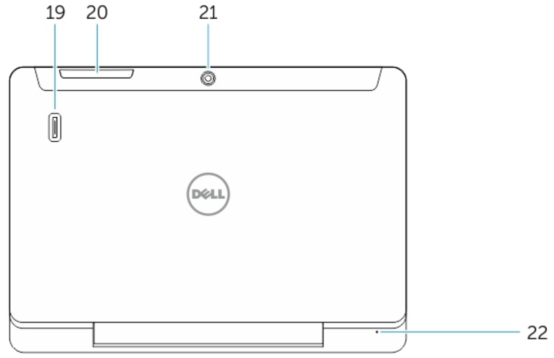


図 2. 上面図

1. USB 3.0 コネクタ
2. Mini DisplayPort コネクタ
3. Noble セキュリティケーブルスロット
4. マイク
5. 環境照明センサー
6. カメラステータスライト
7. カメラ
8. USB 3.0 コネクタ（PowerShare 付属）
9. 電源コネクタ
10. NFC（近距離無線通信）リーダー（オプション）
11. Noble セキュリティケーブルスロット
12. ボリュームボタン
13. フルサイズの SD メモリカードリーダー
14. Windows ボタン
15. 電源ステータスライト
16. 電源ボタン
17. ヘッドセットコネクタ
18. ドック解除スライダ
19. 指紋リーダー（オプション）
20. スマートカードリーダー（オプション）
21. 背面カメラ（オプション）
22. 電源ステータスライト
23. ドッキングガイドスロット
24. Micro-SIM リーダー（LTE/HSPA+ モデルのみ）
25. ドックコネクタ
26. 電源コネクタ
27. PPID ラベル
28. スピーカー

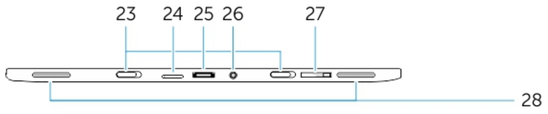
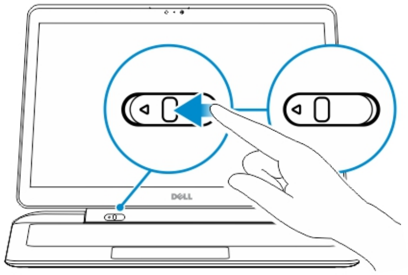


図 3. 側面図

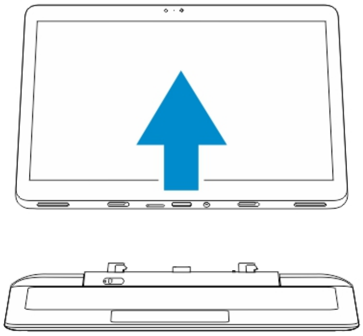
3

タブレットのドッキングおよびドッキング解除

1. ボタンを左にスライドさせて、タブレットをベースからアンドックします。



2. タブレットを持ち上げてベースから外し、アンドック手順を完了します。

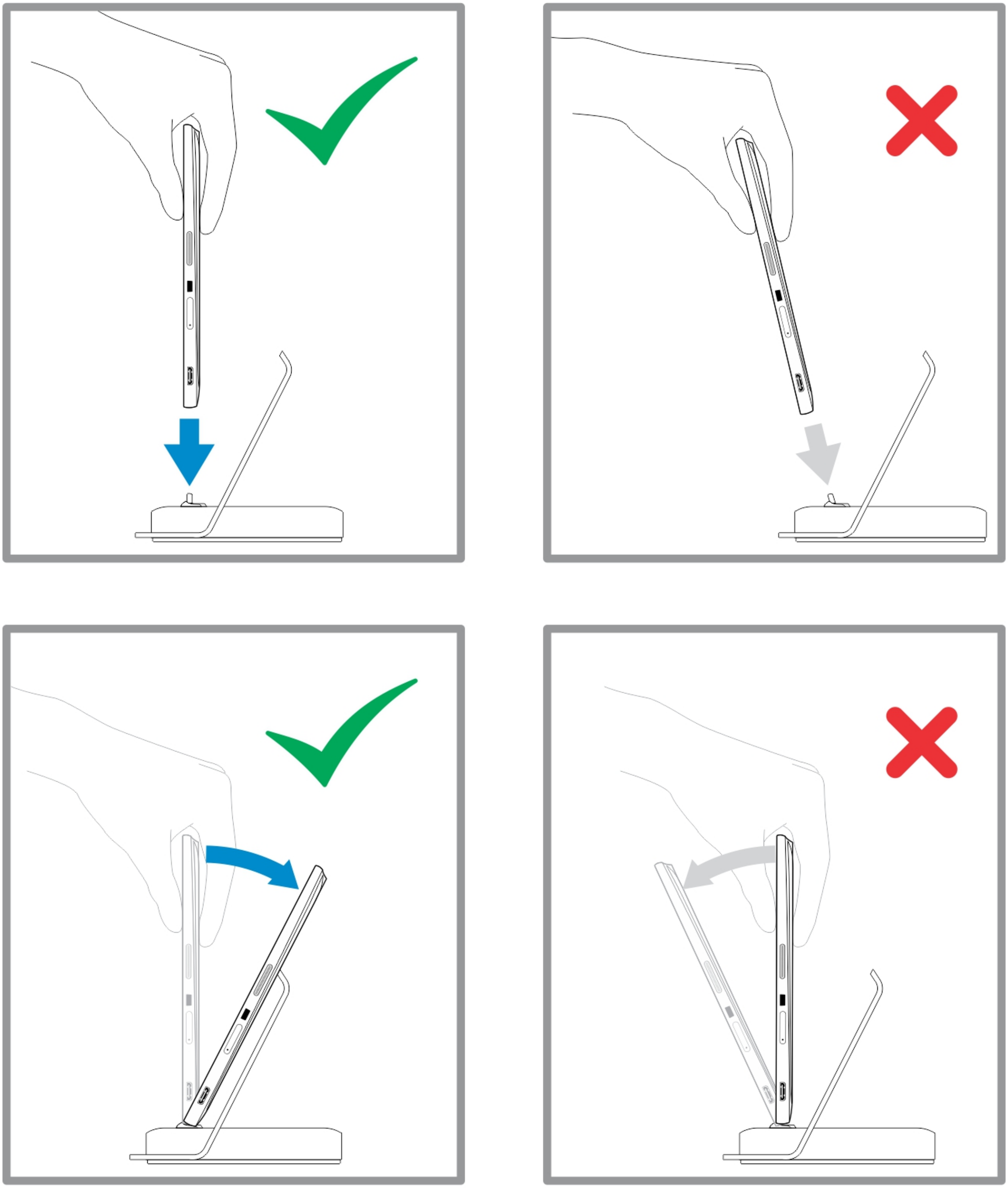


3. タブレットをベースにドッキングするには、ボタンを左にスライドさせ、フックがドックピンの内側に入るようにします。

メモ: 過度の圧力をかけると、ドッキングコネクタが破損する可能性があります。

Dell タブレットドックの使い方

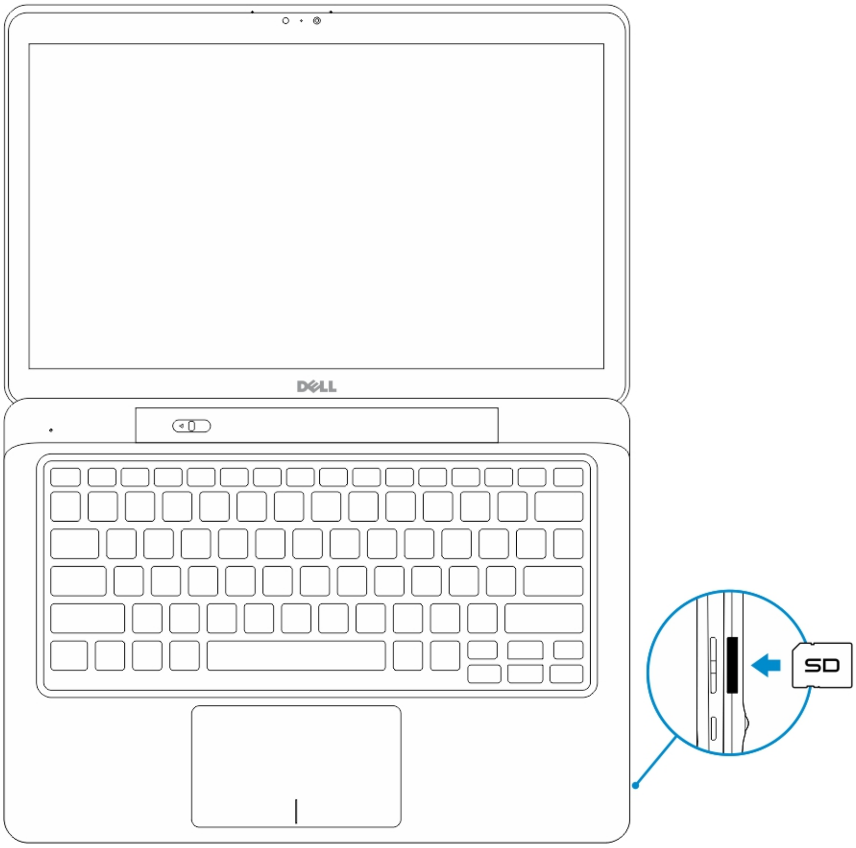
次の画像は、タブレットをドッキングする方法を示しています。



4

SD カードの挿入

1. SD カードをキーボードベース上の SD カードスロットに挿入します。



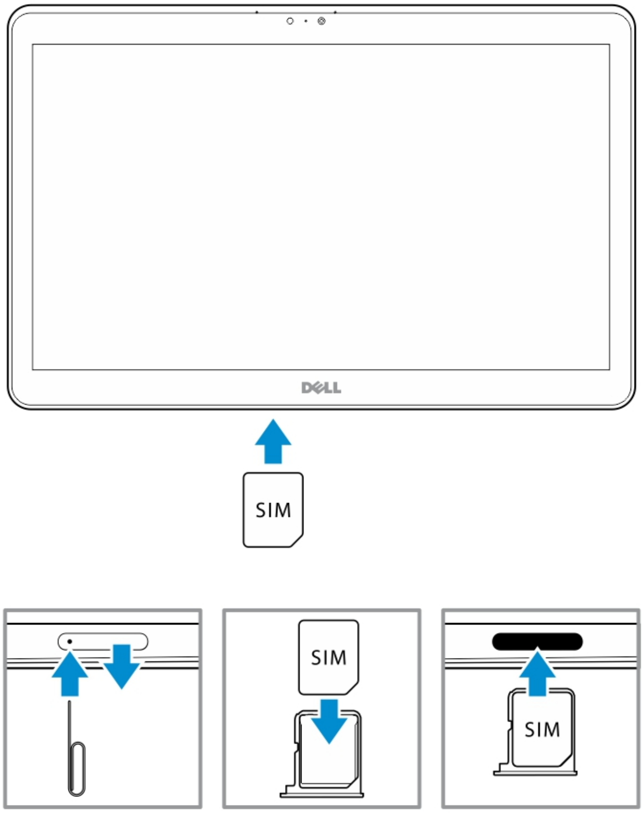
メモ: SD カードを挿入する前に、まずプラスチック製のフィラーピースを取り外す必要があります。

5

マイクロ SIM カードの取り付け

注意: タブレットがデータを損失またはカードを損傷する恐れがある場合は、マイクロ SIM カードを取り出します。タブレットの電源が切れている、またはネットワーク接続が無効になっていることを確認してください。

1. ペーパークリップ、または SIM 取り出しツールを挿入し、タブレットから SIM カードトレイを取り外します。
2. SIM カードをトレイに装着します。
3. 所定の位置にカチッと収まるまで、SIM カードと一緒にトレイをスロットに押し込みます。



6

タブレットのセットアップ

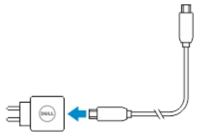
タブレットの充電

注意: 0°C から 40°C の周辺温度でバッテリー充電を行ってください。

注意: 付属の電源アダプタと電源ケーブルを使用して充電してください。無認可の電源アダプタや電源ケーブルを使用すると、タブレットに深刻な損傷を与える場合があります。

メモ: タブレットを箱から出した時点では、バッテリーはフル充電されていません。

1. 電源ケーブルを電源アダプタに接続します。



2. 電源アダプタを電源コンセントに接続して、バッテリーがフル充電されるまでタブレットを充電します。

   メモ: タブレットのバッテリーのフル充電にはおよそ 4 時間かかります。

タブレットバッテリーの充電ステータスは次のように確認できます。

- タブレットの前面にあるバッテリー充電ライト：

LED の動作	説明
白一色が点灯	バッテリーが充電中です。
オフ	バッテリーが充電されていません。AC アダプタが接続されていない、またはバッテリーがフル充電されています。
一時的にアンバーが点灯	– LED が 2 秒間アンバーになり、白色に変わります。これは､現在の充電状態ではシステムの電源を入れることができず､バッテリーが充電中であることを示します。 – バッテリーが充電中 – タブレットに電源が入りません。

メモ: オペレーティングシステムを起動して、正確なバッテリーの充電レベルを確認します。

- 次のようなバッテリーアイコンが画面に表示されます。

バッテリーアイコン	説明
	バッテリーがフル充電されていて､AC アダプタが接続されています。
	バッテリーが AC アダプタで充電されています。
	タブレットがバッテリー電源で動作していて、バッテリーが放電中です。
	タブレットがコンセントに接続されています。､バッテリーが検出されないか、またはバッテリーが正常に機能していません。
	バッテリーの充電レベルが低いです。
	バッテリーの充電レベルが極端に低くなっています。

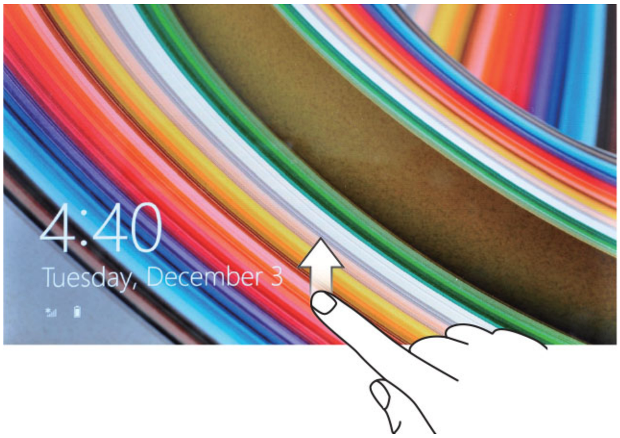
メモ: 充電器に接続されていても、バッテリーが完全に放電されると、すぐにはタブレットに電源が入りません。タブレットの電源を入れる前に、少なくとも 5 分間は充電する必要があります。

タブレットの電源を入れる

メモ: タブレットは、 0°C から 40°C の周辺温度でお使いください。

1. **電源**ボタンを 2 秒間押して、タブレットの電源を入れます。
2. ロック画面が表示されている場合は、ディスプレイの下部から指をスワイプさせてログイン画面に切り替え、パスワードを入力し Windows にログインします。

Windows スタート画面が表示されたら、タブレットの使用準備完了です。



メモ: ログイン画面が Windows 8.1 で有効になっていない場合、ロック画面から直接スタート画面に進みます。

メモ: スリープ状態から復帰する場合は、ロック画面のみ表示されます。

画面をオフにする

電源ボタンを使う

電源ボタンを押して、 画面をオフにします。

チャームを使う

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定** → **電源** → **スリープ** の順にタッチして、画面をオフにします。

   メモ: タブレットがスリープ状態にある場合は、 **電源** ボタン、 または **Windows** ボタンを押して、 いったん画面をオンにします。

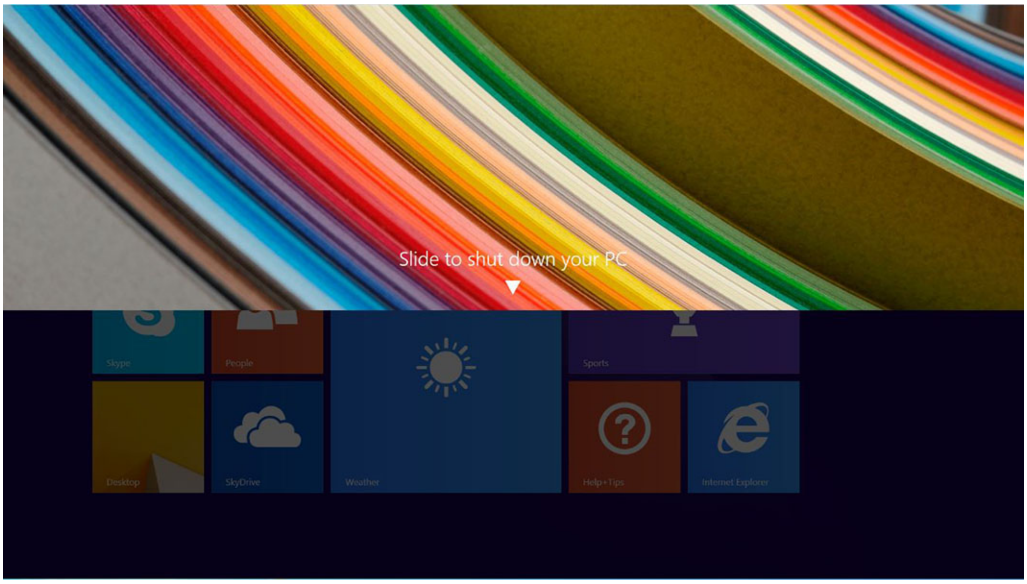
タブレットの電源を切る

タブレットの電源を切ると、タブレットを完全にシャットダウンします。タブレットの電源を切るには、次の 2 つの方法があります。

1. 電源ボタンを使う
2. チャームメニューを使う

電源ボタンを使う

1. **電源**ボタンを 4 秒以上押し続けます。
2. Windows からタブレットのシャットダウンを確認する通知があります。



3. スライドさせて、タブレットをシャットダウンします。
4. タブレットをシャットダウンするもう 1 つの方法では、電源ボタンを 10 秒以上押したままにします。この場合も、Windows の通知が表示されますが、電源ボタンを押したままにすると、ユーザーが通知メニューを下にスライドさせなくてもタブレットをシャットダウンします。

チャームを使う

1. ディスプレイの右端からスワイプして、**チャーム**メニューにアクセスします。
2. **設定** —> **電源** —> **シャットダウン**の順にタッチして、タブレットの電源を切ります。

7

タブレットの使用

画面の向き

最適な表示のため、タブレットの持ち方に応じて画面の向きが自動的に縦向きまたは横向きに変わります。

メモ: 一部のアプリケーションで、縦向きまたは横向きへの自動画面回転に対応していない場合があります。

画面の向きをロック / ロック解除する方法

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. 設定 →画面の順にタッチします。。
3. トグルスイッチをタッチして、 画面の向きをロック、または ロック解除します。

画面の輝度を調節する

切り替えメニューの下のスライダーを使用して、画面の輝度を調節することも できます。

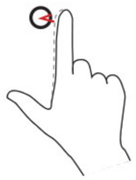
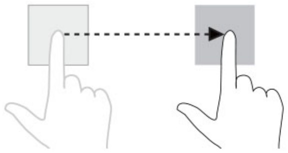
画面を自動的に調節することもできます。自動的に画面の輝度を調整するには、次の手順を実行します。

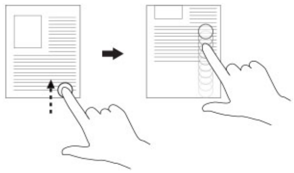
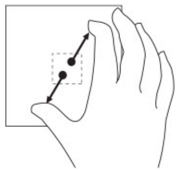
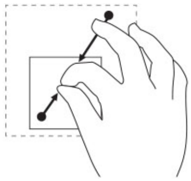
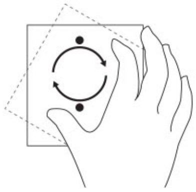
1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定** → **PC の設定変更**→**PC とデバイス**→**電源とスリープ**の順にタッチします。
3. [輝度]で、左または右にスライドさせて自動輝度オプションのオン / オフを切り替えます。

メモ: スライダーのオン / オフを切り替えて、画面の輝度を周囲光に合わせて自動的に調節できます。

ジェスチャ

タブレットにはマルチタッチディスプレイが搭載されています。画面にタッチしてタブレットを操作できます。

ジェスチャ操作	機能
タッチ 画面を指先で軽くタップします。 	• オプション、エントリ、画像、およびアイコンを含む画面上のアイテムを選択 • アプリを起動 • 画面のボタンをタッチ • オンスクリーンキーボードを使ってテキストを入力
長押し 画面を指で長押し 	• アイテムの詳細情報を表示 • アイテムのコンテキストメニューを開いて、追加的な操作を行う
ドラッグ & ドロップ 1. 画面上のアイテムを指で長押し 2. 指を画面に置いたまま、希望の方向へ指先を動かす 3. 指を画面から離して、アイテムを希望の場所にドロップする 	画面上で画像やアイコンなどのアイテムを移動する
スワイプまたはスライド	• スタート画面、ウェブページ、リスト、エントリ、写真、連絡先などをスクロールする

ジェスチャ操作	機能
指を画面で水平または垂直方向に動かす 	• アプリケーションを閉じます。（アプリケーションを画面の下にスワイプします）
ズームイン 2 本の指で画面をタッチし、その指を開く 	画像やウェブページの表示を拡大する
ズームアウト 2 本の指で画面をタッチし、その指を閉じる 	画像やウェブページの表示を縮小する
回転 2 本以上の指で画面をタッチし、指を時計回りまたは反時計回りに動かす 	オブジェクトを 90 度回転させる

右クリック

タブレットで右クリックを実行するには、画面のいずれかのセクションまたはアイコンで指を 2 秒間長押しして離します。

オプションメニューが画面に表示されます。

Windows スタート画面

Windows スタート画面にデフォルトのリストとカスタムライブタイルが表示されます。これは、コントロールパネル、Windows エクスプローラ、天気アプリケーション、RSS、Windows ストア、インターネットエクスプローラ、およびインストールされているその他のアプリケーションへのショートカットとして機能します。

スタート画面のライブタイルはリアルタイムで変更、アップデートされるため、最新のニュースやスポーツ情報を取得し、友達が何をしているかをチェックし、最新の天気予報を知ることが可能です。

このタイルベースのユーザーインタフェースで、最近使用したアプリケーション、電子メール、写真、音楽、ビデオ、連絡先、Facebook や Twitter の新着情報、よく使うウェブサイトに直接アクセスすることができます。お気に入りのアプリケーションや頻繁に使用するアプリケーションをライブライルとしてピン留めし、スタート画面をカスタマイズできます。

お気に入りの写真を壁紙として設定し、スタート画面をカスタマイズすることもできます。

メモ: ライブタイルは、「ピン留めする」、 または「ピン留めを外す」 オプションで追加したり、削除したりできます。

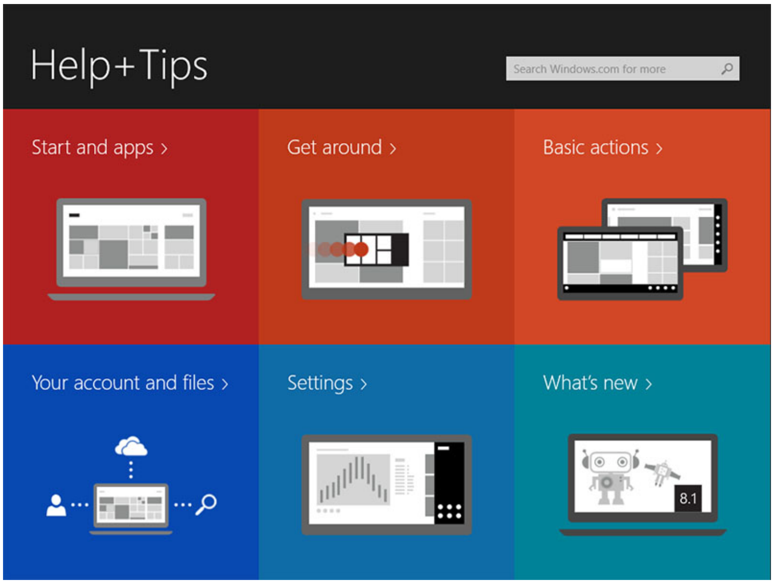
スタート画面にアクセスする方法

次のいずれかの方法でスタート画面にアクセスします。

- **Windows** ボタンを押します。
- ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスし、**スタート**アイコンをタッチします。

Windows 8.1 を知る

スタート画面のヘルプ + ヒントのタイルをタッチして、Windows 8.1 の使い方のヘルプとヒントを入手できます。



右にスワイプ

ディスプレイの右端からスワイプインすると、にチャームバーが表示されます。チャームメニューからスタート、検索、共有、デバイス、設定オプションなどのシステムコマンドにアクセスできます。

タブレットがアプリケーションを実行中またはアクションを実行中の場合は、 **スタート**アイコンを押すと スタート画面に戻ります。スタート画面の場合は、**スタート**アイコンを押すと 一番最近使用したアプリケーションまたは最後の表示画面を表示します。

メモ: **スタート**アイコンの機能は **Windows** ボタンと同じ です。

左にスワイプ

- ディスプレイの左端から右端にゆっくりスワイプすると オープンアプリケーションのサムネイルが表示され、サムレイル画像が切り替わります。
- ディスプレイの左端からスワイプイン、アウトすると、最近使用したアプリケーションのリストが表示されます。

スワイプアップ / ダウン

- ディスプレイの下端または上端からスワイプインして、**すべてのアプリケーション**アイコンを表示します 。**すべてのアプリケーション**をタッチして、タブレットにインストールされているすべてのアプリケーションをアルファベット順に一覧表示します。
- アプリケーションドックの上端から下端にスワイプインするか、またはアプリケーションを閉じます。

Windows スタート画面の使用に関する詳細は、**windows.microsoft.com/en-us/windows-8/start-screen-tutorial** にアクセスしてください。

画面がロックモードの場合、カメラ（前面）を有効にできます。画面がロックモードの場合に、カメラを有効にするには：

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定** ⚙ → **PC 設定の変更** → **PC およびデバイス**の順にクリックします。
3. 下にスクロールして、**カメラ**に移動します。
4. スワイプしてオンにして、ロック画面モード中にカメラを使用します。

ロック画面モード中にカメラを使用できるか確認するには：

1. **電源** ボタンを ⏻ 押して画面をオフにします。
2. **電源** ボタンを ⏻ もう一度押すてロック画面モードを有効にします。
3. スワイプダウンして**カメラ**を有効にします。

分割画面

分割画面オプションで、2 つのアプリケーションを同じ画面で開き、複数の作業を行うことができます。画面を分割するには：

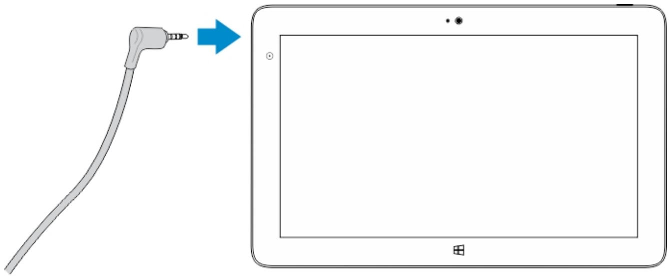
1. 分割画面で実行したい 2 つのアプリケーションを開きます。
2. 左側からスワイプして 2 つ目のアプリケーションを開き、画面が分割されるまで指を置いたままにします。
3. 指を離して、2 つ目のアプリケーションをドロップします。

メモ: Windows 8.1 では画面を様々な幅に分割できます。

ヘッドセットの使用

ヘッドセットを使用して、音楽やサウンドを聞いたり、音声を録音したり、電話をかけたりできます。

警告: 大きな音を長期間聞くと聴力低下につながる可能性があります。



1. ヘッドセットをタブレットのオーディオポート（3.5 mm）に接続します。
2. イヤフォンを耳に付けて、ボリュームを快適なレベルに調節します。

メモ: ヘッドセットや外付けオーディオデバイスをオーディオコネクタに接続すると、タブレットの内蔵スピーカーは自動的にミュートになります。

メモ: マイク付きヘッドセットもサポートしています。

注意: ヘッドセットへの損傷を防ぐため、タブレットから外す際は、ケーブルではなくコネクタを引っ張ってください。

メモ: ボリュームを下げてからヘッドフォンを差し込み、快適なレベルに調節することをお勧めします。突然大きな音にさらされると、聴力を損なう可能性があります。

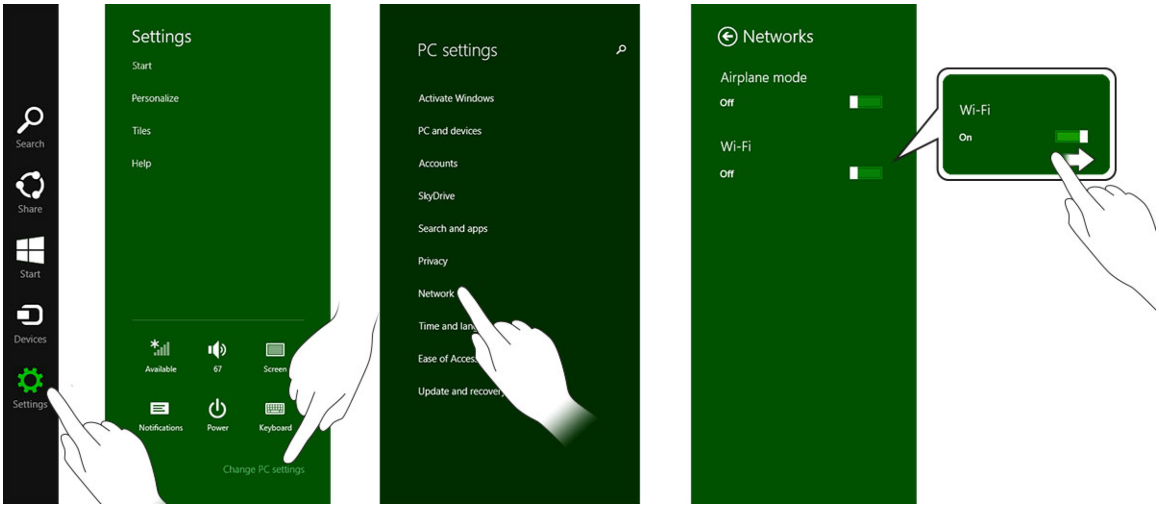
8

タブレット設定の管理

Wi-Fi 設定

Wi-Fi のをオン / オフにする

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定** → **PC 設定の変更→ネットワーク→機内モード**の順にタッチします。
3. Wi-Fi アイコンを右または左にスワイプして、 Wi-Fi の電源をオンまたはオフにします。



ネットワークへの接続

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定** → **利用可能** → **利用可能なネットワークの選択→接続**の順にタッチします

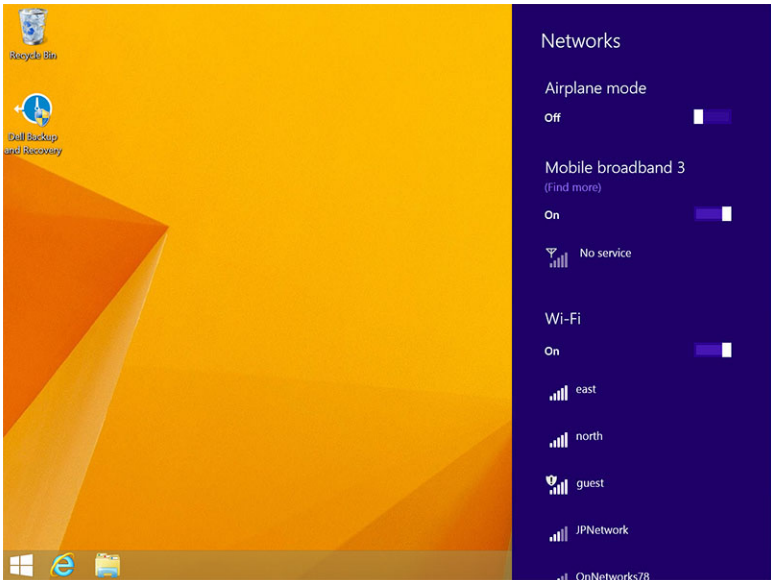
。

メモ: 非表示の SSID とその他の高度な設定には、ネットワークと共有センターにアクセスし、手動で接続を設定するオプションを選択する必要がある場合があります。

モバイルブロードバンド設定

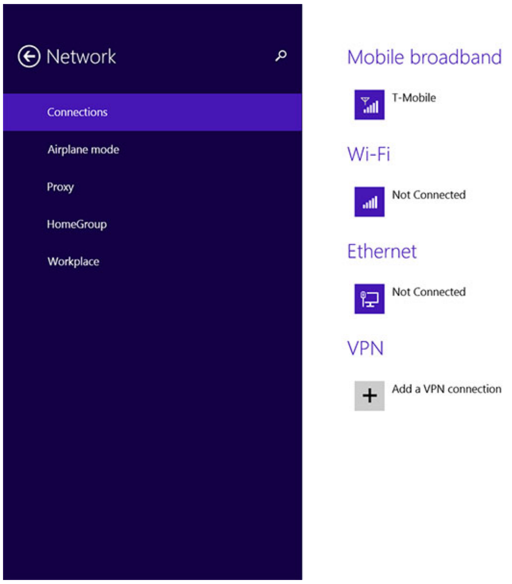
モバイルブロードバンドをオン / オフにする

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. 設定 →**PC 設定の変更** → **ネットワーク** → **機内モード**の順にタッチします。
3. モバイルブロードバンド アイコンを右または左にスワイプして、モバイルブロードバンドをオンまたはオフにします。



モバイルブロードバンドネットワークへの接続

1. アクティブな SIM カードがタブレットに挿入されていることを確認します。
2. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
3. **設定** → **ネットワーク** → **接続** → **サービスプロバイダ** → **接続する**の順にタッチします。
4. モバイルブロードバンドネットワークを有効に設定すると、推定のデータ使用量が表示されます。



メモ: **自動的に接続**オプションを選択すると、 モバイルブロードバンドを自動的に接続できます。

メモ: Wi-Fi ネットワークとモバイルブロードバンドの両方を利用可能な場合、タブレットは自動的に Wi-Fi ネットワークを優先します。タブレットがモバイルブロードバンドに接続されていて、保存済みの Wi-Fi 接続のいずれかが範囲内にある場合、タブレットはモバイルネットワークから切断し、自動的に Wi-Fi に接続します。

モバイルブロードバンドネットワークから切断する

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定** → **ネットワーク** → **サービスプロバイダ** → **切断する**の順にタッチします。

メモ: タブレットをモバイルブロードバンドから切断すると、オプションの**自動的に接続する**も無効になります。

モバイルブロードバンドのオプション

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定** →**ネットワーク** 。
3. **サービスプロバイダ**をタッチし続けるか、またはドッキングされている場合は、右クリックします。

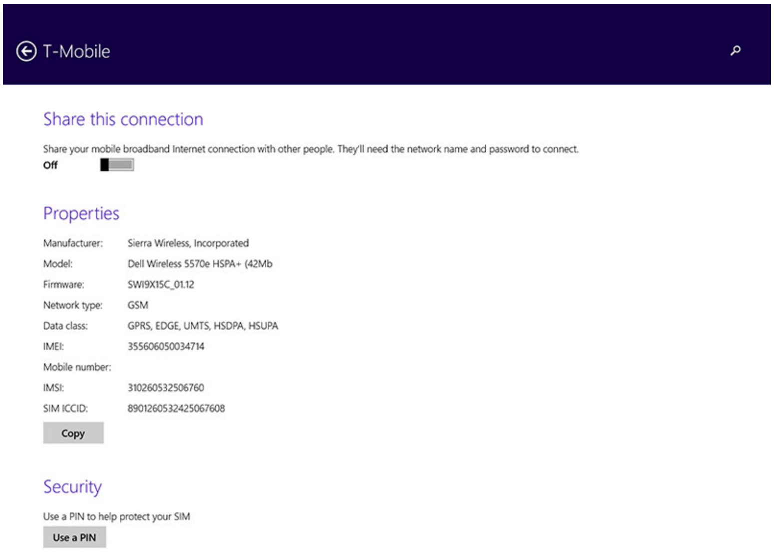
- **推定データ使用量を表示 / 非表示**をタッチして、データ使用量を表示または非表示にします。
- **従量制接続 / 非従量制接続として設定**をタッチして、従量制接続 / 非従量制接続として特定の接続を設定します。

- **接続プロパティを表示**をタッチして、接続されているモバイルブロードバンドのプロパティを表示します。

メモ: オプションの**従量制接続として設定**が有効になっている場合、優先度が高く、重要なセキュリティ更新でなければ、Windows Update は更新を自動でダウンロードしません。

サービスプロバイダのハードウェア情報

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定** → **PC 設定の変更**→ **ネットワーク**の順にタッチします。
3. **サービスプロバイダ**をタッチして、契約者情報、国際移動体装置識別（IMEI）番号を含むハードウェア情報を表示します。



PIN ロックを有効にする

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定** → **ネットワーク** 。
3. **サービスプロバイダ**をタッチし続けるか、またはドッキングされている場合は、右クリックします。
4. **接続プロパティを表示**→**セキュリティ**→ **PIN の使用**の順にタッチします。
5. **SIM PIN** コードを入力します。

メモ: **サービスプロバイダ** とは、あなたがいる場所で使用可能なネットワークのサービスプロバイダを指します。

注意: 誤った PIN コードを入力すると、モバイルブロードバンド接続は確立されません。コードの入力に 3 回失敗すると、SIM カードがロックされます。SIM カードのロックを解除するには、サービスプロバイダに問い合わせて、PIN ロック解除キー（PUK）を取得し SIM カードのロックを解除します。

メモ: お問い合わせになる前に、 IMEI 番号を用意してください。

タブレットのリフレッシュ / リカバリ / 再設定

タブレットをリフレッシュ、リカバリして元の出荷時設定に復元できます。

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定** → **PC 設定の変更** → **アップデートおよびリカバリ** → **リカバリ**の順にタッチします。
    - **ファイルに影響を与えることなく PC をリフレッシュする**
    - **すべてを削除して Windows を再インストールする**
    - **アドバンスト起動**
3. すべてのリカバリオプションを選択してタスクを完了します。

ファイルに影響を与えることなく PC をリフレッシュする

このオプションにより、写真、音楽、ビデオ、およびその他の個人ファイルを失うことなくタブレットリフレッシュできます。このアクションを実行したい場合は、次のようにします。

1. **開始**をクリックします。「PC をリフレッシュ」ウィンドウが開きます。
2. **次へ** をクリックします。
3. **更新**をクリックします。

キャンセルをクリックして、このアクションをキャンセルします。

すべてを削除して Windows を再インストールする

このオプションにより、タブレットを完全にリサイクルまたは再始動することができ、デフォルト / 出荷時設定にリセットできます。このアクションを実行したい場合は、次のようにします。

1. **開始**をクリックします。「PC をリセット」ウィンドウが開きます。
2. **次へ** をクリックします。

次へをクリックしたら、次の 2 つのオプションのいずれかを選択し、タスクを終了します。

- ファイルの削除のみ行うー このオプションを選択すると、Windows は写真、音楽、ビデオ、およびその他の個人ファイルを含むファイルをすべて削除します。
- ドライブを完全にクリーンアップする ― このオプションを選択すると、Windows はタブレットをリセットします。

注意: タブレットをリセットすると、アカウント設定、音楽、写真、ファイルなどを含むすべてのデータをタブレットから消去します。リセットを行う前に、必要なデータは必ずすべてバックアップしてください。

キャンセルをクリックして、このアクションをキャンセルします。

アドバンスト起動

このオプションによりデバイスまたはコンパクトディスク（DVD または USB ドライブなど）からの起動が可能になり、タブレットのファームウェア設定の変更、Windows スタートアップ設定の変更、システムイメージからの Windows の復元が可能になります。このアクションを実行したい場合は、**今すぐ再起動**をクリックします。

メモ: サードパーティアプリケーションが削除されます。

9

タブレットの同期化

Microsoft アカウントの使用

お使いのコンピュータに Microsoft Windows 8.1 がインストールされている場合、タブレットのユーザー設定を Microsoft アカウントを使用しているコンピュータと同期させることができます。タブレットの Microsoft アカウントでサインインすると、インターネットブラウザの履歴やアプリケーション設定、個人ファイルなどを含む設定を、他の Windows 8.1 PC や Windows 8.1 タブレットと自動的に同期させることができます。

メモ: お使いのコンピュータとタブレットの両方にワイヤレス接続が必要です。

1. チャームバーに移動して、**設定** → **PC 設定の変更→アカウント→Microsoft アカウントに接続** の順にクリックして、コンピュータのローカルアカウントを Microsoft アカウントに切り替えることができます。
2. **設定の同期化**と呼ばれる新しいオプションが、**PC 設定**に追加されます。
3. **設定** → **PC 設定の変更→PC の詳細設定→設定の同期化**の順にクリックして、データと設定の同期化用のすべての種類のトグルを表示します。

音楽、写真、およびビデオのコピー

1. USB キー、またはマイクロ SD カードをコンピュータに接続して、必要なファイルをコピーします。
2. コピーが完了したら、「**ハードウェアの安全な取り外し**」ウィザードを使用して、タブレットをコンピュータから取り外します。
3. Windows 8.1 の Skydrive 機能を使用して、音楽、写真、およびビデオをコピーすることもできます。

10 タブレットのクリーニング

注意: すべてのケーブルを外してから、タブレットのクリーニングを行ってください。タブレットは水で湿らせたやわらかい布を使って拭きます。可燃性物質を含んでいる可能性のある液体クリーナーやエアゾールクリーナーは使用しないでください。

1. タブレットの電源を切ります。タブレットの電源オフに関する詳細は、**タブレットの電源を切る**を参照してください。
2. 取り付けられているすべてのデバイス、ヘッドフォン、スピーカ、キーボードドックをタブレットとコンセントから抜きます。
3. 差し込まれているすべての マイクロ SD カードとマイクロ SIM カードを取り出します。マイクロ SD カードと マイクロ SIM カードの取り出しに関する詳細は、**マイクロ SD カードの取り出し**と**マイクロ SIM カードの取り出し**を参照してください。
4. 柔らかく糸くずの出ない布を水、またはディスプレイ用クリーナーで湿らせて、タブレットの表面がきれいになるまで拭きます。布の水がタブレットポートや周辺の **Windows** ボタンに滴下しないようにしてください。

メモ: タブレットやディスプレイの損傷を避けるため、製品に付属されている説明書に従ってください。

メモ: 湿った布でキーボードをクリーニングしないでください。

11 トラブルシューティング

バッテリーの問題

問題	考えられる原因	可能な対策
バッテリーが充電されない		• Dell AC 電源アダプタのプラグを壁から抜いて、コンセントが機能していることを確認します。 • すべてのケーブル接続を確認し、プラグを壁に差し戻してからタブレットに戻します。 • AC アダプタの LED ライトを確認して、AC アダプタが作動していることを確認します。 • すべてのコネクタを確認し、適切に接続されていることを確認します。 AC アダプタが動作していてバッテリーが充電されない場合は、次のようにします。 • バッテリーを取り外してから、再度挿入し、バッテリーが正しくコネクタに取り付けられているか確認します。 • 別のバッテリーに交換します（利用可能な場合）。 **メモ:** タブレットのバッテリーのフル充電にはおよそ 4 時間かかります。
	タブレットの温度が 0°C 以下または 40°C より高くなっています。	0 ～ 40°C の周辺温度でバッテリーを充電します。
	バッテリまたは電源アダプタが損傷しています。	デルの認定再販業者に問い合わせて、バッテリーまたは電源アダプタを交換してください。
タブレットがスタンバイモードでもバッテリーの減りが早い	タブレットがネットワークに接続できる範囲にない場合、タブレットは信号を送	• タブレットの電源を一時的に切ります。 • タブレットをネットワークに接続できる範囲に移動さ

	信して基地局を探し続けるためバッテリーが減ります。	せるか、またはタブレットのワイヤレス接続を一時的にオフにします。 • 機内モードでタブレットを使用します。

システムの問題

問題	考えられる原因	可能な対策
タブレットの電源が入らない	バッテリー充電が 0 です。	1. タブレットを少なくとも 4 時間充電してください。 2. **電源**ボタンを 4 秒間押してください。
タブレットの電源が切れない		**電源**ボタンを 11 秒間押すと、ハードシャットダウンを行います。
タブレットがロックアップする		1. 電源ボタンを 11 秒間押すと、ハードシャットダウンを行います。 2. 電源を取り外して、バッテリーのプラグを抜き差しします。
タブレットが突然反応しない、または作動しない	• ドライバの不具合 • オペレーティングシステムの不具合 • ウイルス / マルウェア	1. タブレットをシャットダウンして、再起動します。 2. タブレットを更新します。 3. デルのサポートサービスにお問い合わせください。dell.com/support または dell.com/contactdell にアクセスしてください。
ソフトウェアまたは機能が正しく動作していない		タブレットを再起動します。ソフトウェアのアップデートがバックグラウンドでダウンロードされている場合があります。ディスプレイの右端からスワイプして、チャームバーにアクセスし、**設定→ 電源→ 再起動** の順にタッチして、タブレットを再起動します。
ドッキングステーションが正しく動作していない		タブレットをアンドックしてもう一度ドッキングします。不具合が引き続き発生する場合は、ドック上でタブレットの電源を一旦切って入れ直します。

タッチスクリーンの問題

問題	考えられる原因	可能な対策
タッチスクリーンの反応が遅い、または正しく反応しない	保護カバーによりタブレットが入力を認識できません。	• タブレットをシャットダウンして再起動します。 • 清潔な乾いた布でディスプレイを優しく拭きます。 • 保護カバーをタッチスクリーンから取り外します。 • オペレーティングシステムを再インストールする場合、すべてのドライバがインストールされていることを確認してください。

お使いのワイヤレスネットワークカードの確認

お使いのコンピュータに WLAN/WWAN カードが装備されて入るかどうかは、デバイスマネージャで確認できます。

Windows 7

1. Windows スタートボタン → コントロールパネル→ デバイスマネージャの順にクリックします。管理者パスワードまたは確認を求められた場合は、パスワードを入力するか、または確認を行います。[デバイスマネージャ] ウィンドウが表示されます。
2. **ネットワークアダプタ**を展開し、利用可能な場合はワイヤレスネットワークがネットワークアダプタの下に一覧表示されます。

Windows 8

1. デスクトップアイコン→ コンピュータ → コントロールパネルを開く→ デバイスマネージャの順にクリックします。管理者パスワードまたは確認を求められた場合は、パスワードを入力するか、または確認を行います。[デバイスマネージャ] ウィンドウが表示されます。
2. **ネットワークアダプタ**を展開し、利用可能な場合はワイヤレスネットワークがネットワークアダプタの下に一覧表示されます。

また、コンピュータ購入時の選択内容に応じて、コンピュータにはさまざまな設定があります。お使いのコンピュータの設定を決定するには、次のいずれかを参照してください。

- お客様の注文確認書
- Microsoft Windows ヘルプとサポートセンター
- ツールの下で、マイコンピュータの情報 → コンピュータに取り付けられているハードウェアに関する情報の検索の順にクリックします。

Windows のヘルプとサポートセンターでモバイルブロードバンドカードを確認するには、で次の手順を実行します。

1. スタート → ヘルプとサポート→ ツールを使用の順にクリックして、コンピュータの情報と診断プログラムを表示します。

マイコンピュータの情報 - ハードウェア画面で、お使いのコンピュータに取り付けられているモバイルブロードバンドカードのタイプと、他のハードウェアコンポーネントを確認できます。

ワイヤレスルーターとブロードバンドモデムを使用した WLAN のセットアップ

1. インターネットサービスプロバイダ（ISP）に連絡して、お使いのブロードバンドモデムの接続要件に関する情報を入手します。
2. ワイヤレスインターネット接続をセットアップする前に、ブロードバンドモデムを経由して有線でインターネットにアクセスできる状態にあることを確認してください。
3. お使いのワイヤレスルーターに必要なソフトウェアをインストールします。ワイヤレスルーターには、インストール CD が付属している場合があります。インストール CD には、通常、インストールとトラブルシューティングの情報が含まれています。ルーターのメーカーの指示に従って必要なソフトウェアをインストールします。
4. スタートメニューから、お使いのコンピュータと、周辺にあるワイヤレス対応のその他すべてのコンピュータをシャットダウンします。
5. ブロードバンドモデムの電源ケーブルをコンセントから外します。
6. ネットワークケーブルをコンピュータとモデムから外します。
7. AC アダプタケーブルをワイヤレスルーターから外し、ルーターに電源が接続されていないことを確認します。

   メモ: ブロードバンドモデムを外した後、5 分以上待ってから、ネットワークのセットアップを続行します。
8. ネットワークケーブルを電源の入っていないブロードバンドモデムのネットワーク（RJ-45）コネクタに接続します。
9. ネットワークケーブルのもう一方の端を、電源の入っていないワイヤレスルーターのインターネットネットワーク（RJ-45）コネクタに接続します。
10. モデムとワイヤレスルーターを接続しているネットワークケーブル以外に、ブロードバンドモデムにネットワークケーブルまたは USB ケーブルが接続されていないことを確認します。

    メモ: 接続エラーを防ぐため、以下に記載する順番でワイヤレス機器を再起動させます。
11. ブロードバンドモデムのみ電源を入れ、動作が安定するまで 2 分以上待ちます。2 分経ったら、手順 12 に進みます。
12. ワイヤレスルータの電源を入れ、動作が安定するまで 2 分以上待ちます。2 分経ったら、手順 13 に進みます。
13. コンピュータを起動し、起動プロセスが完了するまで待ちます。
14. ワイヤレスルーターに付属のマニュアルを参照して次の操作を実行し、ワイヤレスルーターをセットアップします。
    - コンピュータとワイヤレスルーター間の通信を確立します。
    - ワイヤレスルーターをブロードバンドルーターと通信できるように設定します。
    - ワイヤレスルーターのブロードキャスト名を検索します。ルーターのブロードキャスト名の専門用語は、SSID（サービスセット ID）、またはネットワーク名です。
15. 必要に応じて、ワイヤレスネットワークカードを設定し、ワイヤレスネットワークに接続します。

ネットワークの問題

問題	考えられる原因	可能な対策
ワイヤレス接続がない		1. ワイヤレス通信がオンになっているかどうかを確認します。 2. ワイヤレスアクセスポイントにさらに近づけます。 3. プライベートネットワークを使用している場合は、ワイヤレスルータをリセットし、パブリックネットワークを使用している場合は、ブラウザを開いてランディングページを表示します。 4. インターネットサービスプロバイダに問い合わせます。
モバイルブロードバンド接続がない	• モバイルブロードバンドが制限されています。 • サービスプロバイダーからの信号がありません。	1. モバイルブロードバンドがオンになっているかどうかを確認します。 2. タブレットを信号の受信状態の良い別の場所に移動させます。 サービスプロバイダに連絡して、ブロードバンドプランを変更します。

12

セットアップユーティリティ

セットアップユーティリティでコンピュータのハードウェアを管理し BIOS レベルのオプションを指定することができます。セットアップユーティリティで次の操作が可能です：

- ハードウェアの追加または削除後に NVRAM 設定を変更する。
- システムハードウェアの構成を表示する。
- 内蔵デバイスの有効 / 無効を切り替える。
- パフォーマンスと電力管理のしきい値を設定する。
- コンピュータのセキュリティを管理する。

セットアップユーティリティオプション（BIOS）にアクセスするには：

1. タブレットをキーボードドックに接続する、または USB 対応キーボードをタブレットに接続します。
2. **電源** ボタンを 押してタブレットの電源を入れる、またはすでにタブレットの電源を入れている場合は、タブレットを再起動します。
3. Dell のロゴが表示されたら **F 2** を押します。

メモ: Windows がセットアップユーティリティオプションにリダイレクトされるまで、繰り返し **F2** を押す必要がある場合があります。

外付けのキーボードなしでセットアップオプション（BIOS）にアクセスするには：

1. **電源** ボタンを 押してタブレットの電源を入れる、またはすでにタブレットの電源を入れている場合は、タブレットを再起動します。
2. Dell のロゴが画面に表示されたら、 **ボリュームアップ**ボタンを押し続けます。
3. F12 ブートセレクションメニューが表示されたら、**ボリュームアップ** ボタンを押してブートセレクションを BIOS セットアップオプションに変更します。

   メモ: **ボリュームアップ**ボタンをメニューオプションで繰り返し押します（ブートオプション、BIOS セットアップ、診断など、 **ボリュームアップ** ボタンを押して希望のオプションを選択できます。）
4. **ボリュームダウン**ボタンを押してオプションを選択します。

BIOS のアップデート

システム基板の交換時または更新が可能な場合、BIOS（セットアップユーティリティ）をアップデートされることをお勧めします。タブレットの場合、バッテリーがフル充電されていて電源プラグに接続されていることを確認してください。

1. タブレットを再起動します。
2. **dell.com/support** にアクセスします。
3. **サービスタグやエクスプレスサービスコード**を入力し、**送信**をクリックします。

メモ: サービスタグを見つけるには、**Where is my Service Tag?**（**サービスタグの検索**）をクリックします。

メモ: サービスタグが見つからない場合は、**Detect My Product**（**マイプロダクトの検出**）をクリックします。画面上の説明に進みます。

4. サービスタグの検索または検出ができない場合、 **General Support**（**一般的なサポート**）の下の製品リストからお使いの製品を選択できます。
5. リストから **Product Type**（**製品のタイプ**）を選択します。
6. お使いの製品モデルを選択すると、その製品の **Product Support**（**製品サポート**）ページが表示されます。
7. **Get drivers**（**ドライバを取得**） をクリックし、 **View All Drivers**（**すべてのドライバを表示**）をクリックします。

   Drivers and Downloads（ドライバおよびダウンロード）ページが開きます。
8. ドライバおよびダウンロード画面で、**オペレーティングシステム**ドロップダウンリストから **BIOS** を選択します。
9. 最新の BIOS ファイルを選んで **Download File**（**ファイルのダウンロード**）をクリックします。

   アップデートが必要なドライバを分析することもできます。お使いの製品でこれを行うには、**Analyze System for Updates**（**アップデートが必要なシステムの分析**）をクリックし、画面の指示に従います。
10. **希望のダウンロード方法を以下から選択してください**ウィンドウで希望のダウンロード方法を選択し、**Download File**（**ファイルのダウンロード**）をクリックします。

    ファイルのダウンロードウィンドウが表示されます。
11. **Save**（**保存**）をクリックして、タブレットにファイルを保存します。
12. **Run**（**実行**）をクリックして、タブレットにアップデートした BIOS 設定をインストールします。

    画面の指示に従います。

セットアップユーティリティ（BIOS）オプション

表 1. System Information（システム情報）

オプション	機能
BIOS Version	BIOS リビジョンを表示します。
Service Tag	タブレットのサービスタグを表示します。
Asset Tag	タブレットのアセットタグを表示します。
Ownership Tag	オーナーシップ情報を表示します。
Manufacture Date	製造日を表示します。
Ownership Date	所有日を表示します。
Express Service Code	タブレットのエクスプレスサービスコードを表示します。
Memory Installed	タブレットにインストールされているメモリを表示します。
Memory Available	タブレットで使用可能なメモリを表示します。
Memory Speed	メモリ速度を表示します。

オプション	機能
Memory Channel Mode	タブレットのメモリ容量を表示します。
Memory Technology	フラッシュメモリでの通信用に新しいタイプのデバイスファイルを Linux に表示します。
Processor Type	タブレットで使用可能なプロセッサのタイプを表示します。
Core Count	タブレットのコア数を表示します。
Processor ID	タブレットのプロセッサ ID を表示します。
Current Clock Speed	タブレットの現在のクロック速度を表示します。
Minimum Clock Speed	タブレットの最少クロック速度を表示します。
Maximum Clock Speed	タブレットの最大クロック速度を表示します。
Processor L2 Cache	タブレットの L2 キャッシュを表示します。
Processor L3 Cache	タブレットの L3 キャッシュを表示します。
HT Capable	タブレットがハイパースレッドに対応していることを表示します。
64-bit Technology	64 ビットテクノロジのタブレット機能を表示します（Intel EM64T）。
miniCard SSD Device	タブレットに取り付けた SSD デバイスに関する情報を表示します。
Video Controller	タブレットで使用されるビデオコントローラを表示します。
Video BIOS Version	タブレットの BIOS のバージョン番号を表示します。
Video Memory	タブレットのビデオメモリを表示します。

オプション	機能
Panel Type	タブレットで使用されるパネルのタイプを表示します。
Native Resolution	タブレットの解像度を表示します。
Audio Controller	タブレットで使用されるオーディオコントローラを表示します。
WiGig Device	タブレットの WiGig デバイスを表示します。
Wi-Fi Device	タブレットの Wi-Fi デバイスを表示します。
Cellular Device	タブレットのセルラーデバイスを表示します。
Bluetooth Device	タブレットの Bluetooth デバイスを表示します。

表 2. Battery Information（バッテリー情報）

オプション	機能
AC Adapter	AC アダプタ情報を表示します。
Battery Status	現在のバッテリー状態を表示します。
Battery Charge State	バッテリーの充電/非充電状態を表示します。
Battery Health	バッテリーの正常性を表示します。

表 3. Boot Sequence

オプション		機能
	Boot Sequence	起動する OS を探す時の BIOS のデバイス検索順を表示します。オプションは次のとおりです。 • Windows Boot Manager • UEFI
	Boot List Option	起動リストオプションを変更することができます。 • Legacy（レガシー） • UEFI その他のオプションを実行することもできます。オプションは次のとおりです。 • Add Boot Option（起動オプションンの追加）— このオプションでは、起動オプションを追加できます。

オプション	機能
	• Delete Boot Option（起動オプションの削除）— このオプションでは、既存の起動オプションを削除できます。 • View（表示）— このオプションでは、起動オプションを確認することができます。

表 4. Advanced Boot Options（高度な起動オプション）

オプション	機能
Enable Legacy Option ROMs	UEFI 起動モード中に、レガシーオプション ROM を有効にするオプションで、レガシーオプション ROM をロードできます。安全起動が有効に設定されている場合は、このオプションはご利用になれません。
Enable UEFI Network Stack	IPV4/IPV6 PXE プロトコルサポートで UEFI ネットワークスタック機能を有効にします。

表 5. Date/Time（日付/時刻）

オプション	機能
System Date	システムの日付を表示します。
System Time	システムの時刻を表示します。

表 6. System Configuration（システム設定）

オプション	機能
SATA Operation	統合 SATA ハードドライブコントローラの動作モードを設定することができます。
Drives	基板上の各種ドライブを有効または無効にします。
SMART Reporting	このフィールドは、起動中にハードドライブエラーを報告するかどうかを制御します。
USB Configuration	統合 USB コントローラを設定することができます。オプションは次の通りです。 • Enable Boot Support（起動サポートを有効にする） • Enable USB3.0 Controller（USB3.0 コントローラを有効にする） • Enable External USB Port（外部 USB ポートを有効にする）

オプション	機能
	デフォルト設定では、すべてのオプションが有効に設定されています。
USB PowerShare	USB PowerShare 機能の動作を設定します。デフォルト設定： **無効**
Audio	このフィールドでは、統合オーディオコネクタを有効または無効にできます。 • オーディオを有効します。デフォルト設定： **有効**
Keyboard Illumination	キーボードのライト機能を選択することができます。
Keyboard Backlight with AC	ユーザーは AC 電源に接続しているキーボードのライト機能を使用できます。
Miscellaneous Devices	各種オンボードデバイスを有効または無効に設定することができます。 • マイクを有効にします。デフォルト設定 : **有効** • カメラを有効にします。デフォルト設定 : **有効** • メディアカードを有効にします。デフォルト設定 : **有効** • Disable Media Card（メディアカードを無効にする）

表 7. Video（ビデオ）

オプション	機能
LCD Brightness	周囲光センサーがオフの場合に、パネル輝度を表示します。 • バッテリーの輝度 • AC の輝度

表 8. Security（セキュリティ）

オプション	説明
Admin Password	このフィールドでは、管理者 (admin) パスワード（セットアップパスワードと呼ばれる場合もある）を設定、変更、または削除します。管理者パスワードではいくつかのセキュリティ機能を有効にすることができます。 ドライブにはデフォルトで設定されたパスワードはありません。

オプション	説明
	新しいパスワードを追加するには: • Enter the old password（古いパスワードを入力する） • Enter the new password（新しいパスワードを入力する） • Confirm the new password（新しいパスワードを確認する） パスワードを入力し終えたら **OK** をクリックします。
System Password	タブレットのパスワード（以前プライマリパスワードと呼ばれていた）を設定、変更、または削除することができます。 ドライブにはデフォルトで設定されたパスワードはありません。 新しいパスワードを追加するには: • Enter the old password（古いパスワードを入力する） • Enter the new password（新しいパスワードを入力する） • Confirm the new password（新しいパスワードを確認する） パスワードを入力し終えたら **OK** をクリックします。
Strong Password	Enable strong password（強力なパスワードを有効にする） - このオプションはデフォルトで無効に設定されています。
Password Configuration	このフィールドは、管理者パスワードおよびシステムパスワードの最小、および最大文字数をコントロールします。このフィールドへの変更は、セットアップユーティリティを終了する前にボタンを適用するか、変更を保存しなければ、アクティブにはなりません。 • Admin Password Min（管理者パスワードの最小文字数） • Admin Password Max（管理者パスワードの最大文字数） • System Password Min（システムパスワードの最小文字数） • System Password Max（システムパスワードの最大文字数）
Password Bypass	このオプションを選択すると、システムの再起動時に、システム（起動）パスワードと内蔵 HDD パスワードの入力をスキップすることができます。 • 無効 • **Reboot Bypass**（デフォルトで有効）
Password Change	管理者パスワードが設定されている場合、システムパスワードおよびハードディスクパスワードの変更を許可するかどうかを決定することができます。 • 非管理者パスワード変更を可能にします（デフォルト）
Non-Admin Setup Changes	管理者パスワードを設定している場合、このオプションは、オプションのセットアップの変更を許可するかどうかを決定します。 • ワイヤレススイッチの変更を可能にします（デフォルト）
TPM Security	このオプションでは、システムの TPM（Trusted Platform Module）を有効にし、オペレーティングシステムで認識されるようにするかどうかを制御します。

オプション	説明
	TPM セキュリティ（デフォルト） • TPM ACPI サポート • 非アクティブ化 • アクティブ化 **メモ**: セットアッププログラムのデフォルト値を読み込んでも、起動、起動しない、および消去のオプションには影響しません。このオプションが変更されると、すぐに反映されます。
PTT Security	PTT サポートの有効または無効を可能にします。 • PTT セキュリティ（デフォルト） • トラストを取り消す（デフォルト）
Computrace (R)	このフィールドでは、オプションの *Absolute Software* 社製 *Computrace Service* の BIOS モジュールインタフェースを起動 / 停止または無効にします。 • 非アクティブ化（デフォルト） • 無効 • アクティブ化
CPU XD Support	このオプションでは、プロセッサの Execute Disable（実行無効化） モードを有効、または無効にします。 • **CPU XD サポートを有効にする**（デフォルトで有効）
Admin Setup Lockout	管理者パスワードが設定されている場合、セットアップユーティリティを起動するオプションを有効または無効にすることができます。 • Admin Setup Lockout を有効にする（デフォルト）

表 9. Secure Boot（安全起動）

オプション	機能
Secure Boot	安全起動機能を有効または無効にすることができます。デフォルト設定：**無効**
Expert Key Management	システムが Custom Mode（カスタムモード）の場合のみ、セキュリティキーデータベースを操作できます。**Enable Custom Mode（カスタムモードを有効にする）**オプションはデフォルトで無効に設定されています。オプションは次のとおりです。 • PK • KEK • db • dbx **Custom Mode**（カスタムモード）を有効にすると、**PK**、**KEK**、**db**、および **dbx** の関連オプションが表示されます。このオプションは次のとおりです。 • **Save to File**（ファイルに保存）- ユーザーが選択したファイルにキーを保存します。

オプション	機能
	• **Replace from File（ファイルから交換）** - 現在のキーをユーザーが選択したファイルのキーと交換します。 • **Append from File（ファイルから追加）** - ユーザーが選択したファイルから現在のデータベースにキーを追加します。 • **Delete（削除）** - 選択したキーを削除します。 • **Reset All Keys（すべてのキーをリセット）** - デフォルト設定にリセットします。 • **Delete All Keys（すべてのキーを削除）** - すべてのキーを削除します。 メモ: Custom Mode（カスタムモード）を無効にすると、すべての変更が消去され、キーはデフォルト設定に復元されます。

表 10. Performance（パフォーマンス）

オプション	説明
Multi Core Support	プロセッサが 1 つまたはすべてのコアを有効にするかどうか指定します。コアを追加することでアプリケーションのパフォーマンスが向上する場合があります。 • すべて（デフォルト） • 1 • 2
Intel SpeedStep	プロセッサの Intel SpeedStep モードを有効または無効にすることができます。 • Intel(R) SpeedStep を有効にする（デフォルト）
C States Control	追加プロセッサのスリープ状態を有効または無効にすることができます。 • C ステート（デフォルト）
Intel TurboBoost	プロセッサの Intel TurboBoost モードを有効または無効にすることができます。 • Intel TurboBoost を有効にする（デフォルト） — Intel TurboBoost ドライバーにより CPU またはグラフィックスプロセッサのパフォーマンスを向上させることができます。
HyperThread Control	ハイパースレッドをプロセッサで有効または無効にすることができます。デフォルト設定：有効

表 11. Power Management（電源管理）

オプション	説明
Auto On Time	システムが自動的に起動する時刻を設定することができます。オプションは次の通りです。 • 無効（デフォルト） • Every Day（毎日） • Weekdays（平日）

オプション	説明
	• Select Days（選択した日）
Peak Shift	このオプションでは、ピーク時の AC 消費を最小限に抑えて使用することができます。 • 月曜日 • 火曜日 • 水曜日 • 木曜日 • 金曜日 • 土曜日 • 日曜日
Advanced Battery Charge Configuration	このオプションでは、バッテリーをアドバンストバッテリー充電モードのシステムに置いて、バッテリー性能を最大限に高めます。 • 月曜日 • 火曜日 • 水曜日 • 木曜日 • 金曜日 • 土曜日 • 日曜日
Primary Battery Charge Configuration	• 適応 • 標準 • ExpressCharge • Primary AC Use（主に AC を使用） • カスタム **メモ:** バッテリーの設定によって、一部のバッテリータイプで使用できない場合があります。このオプションを有効にするには、アドバンストバッテリー充電設定モードを無効にする必要があります。
Intel Smart Connect Technology	このオプションが有効になっている場合、タブレットがスリープモード中でも定期的に近くのワイヤレス接続を感知します。デフォルト設定： **無効**

表 12. POST Behavior（POST 動作）

オプション	説明
Adapter Warnings	特定の電源アダプタを使用する場合に、アダプタの警告メッセージが表示されるように設定することができます。このオプションはデフォルトで有効に設定されています。 • Enable Adapter Warnings（アダプタの警告を有効にする）
Fastboot	一部の互換性手順をスキップすることにより、起動プロセスをスピードアップするオプションです。 • Minimal（最小） • Thorough（完全） • Auto（デフォルトで有効）

オプション	説明
	メモ: Fastboot を有効にすると、USB または薄型 / トラベルキーボードからの F2 BIOS へのアクセスができなくなります。Dell のロゴ画面が表示され後に**ボリュームアップ**ボタンを押して、BIOS セットアップにアクセスすることはできます。

表 13. Virtualization Support（仮想化サポート）

オプション	説明
Virtualization	このオプションでは、インテル・バーチャライゼーション・テクノロジーが提供する付加的なハードウェア機能を VMM（Virtual Machine Monitor）で使用できるようにするかどうかを指定します。 • **インテル・バーチャライゼーション・テクノロジを有効にする**（デフォルト）
VT for Direct I/O	このオプションでは、Direct I/O 用にインテル・バーチャライゼーション・テクノロジが提供する付加的なハードウェア機能を VMM（Virtual Machine Monitor）で使用できるようにするかどうかを指定します。 • **Direct I/O 用の VT を有効にする**（デフォルト）
Trusted Execution	このオプションでは、Trusted Execution テクノロジが提供する付加的なハードウェア機能を MVMM（Measured Virtual Machine Monitor）で使用できるようにするかどうかを指定します。デフォルト : **無効**

表 14. Wireless（ワイヤレス）

オプション	説明
Wireless Device Enable	ワイヤレスデバイスを有効化または無効化することができます。 • WWAN（デフォルトで有効） • WLAN / WiGig • GPS • Bluetooth
Wireless Switch	ワイヤレススイッチでワイヤレスデバイスを制御できるかどうか決定します。

表 15. Maintenance（メンテナンス）

オプション	説明
Service Tag	タブレットのサービスタグを表示します。
Asset Tag	アセットタグがまだ設定されていない場合、システムアセットタグを作成することができます。このオプションはデフォルトでは設定されていません。

表 16. System Logs（システムログ）

オプション	説明
BIOS events	システムイベントログを表示し、そのログを消去することができます。

オプション	説明
	• ログのクリア
Power events	電源イベントログを表示し、そのログを消去することができます。 • ログのクリア

仕様

メモ: 提供される内容は地域により異なる場合があります。以下の仕様は、コンピュータに同梱で出荷することが法律により定められている項目のみ示しています。コンピュータの構成の詳細については、Windows オペレーティングシステムの**ヘルプとサポート**にアクセスして、コンピュータに関する情報を表示するオプションを選択してください。

システム情報	
システムチップセット	Broadwell PCH
SPI フラッシュ ROM	16 MB SPI ROM

プロセッサ	
プロセッサのタイプ	Intel Broadwell Y プロセッサ（Gen 8 Gfx）

メモリ	
メモリ容量	4 GB/8 GB（選択した構成に基づく）
メモリのタイプ	デュアルチャネル DDR3L-RS
メモリのスピード	1600 MHz
最小メモリ	4 GB
最大メモリ	8 GB

ビデオ	
ビデオコントローラ	統合グラフィックス（iGPU GT 2）
解像度	1920 x 1080 ピクセル

通信	
ネットワークアダプタ	LTE、HSPA+
ワイヤレス	WLAN、BT

ポートとコネクタ	
オーディオ	3.5 mm 汎用ジャック（1）
ビデオ	タブレットベース上の Mini DisplayPort（1）
USB 3.0	USB 3.0 コネクタ（2）

ポートとコネクタ	
SD 4.0	タブレットベース上のフルサイズ SD 4.0 コネクタ（1）
ドッキングポート	Dell 40 ピンドックコネク（1）
加入者識別モジュール（SIM）ポート	micro-SIM リーダー（LTE/HSPA+ モデルのみ）
NFC	NFC リーダー（オプション）（1）
指紋リーダー	指紋リーダー（オプション）（1）
スマートカードリーダー	SmartCard リーダー（オプション）（1）

ディスプレイ	
タイプ	標準は黒
サイズ	13.3 インチ
寸法：	
高さ	179.36 mm（最大）
幅	305.65 mm（最大）
対角線	13.3 インチ（対角線）
有効領域（X/Y）	293.76 mm/165.24 mm
最大解像度	1920 x 1080
最大輝度	400 ニット
リフレッシュレート	60 Hz
最小視角：	
水平方向	160（80/80）
垂直方向	160（80/80）
ピクセルピッチ	0.1529 mm x 0.1529 mm

カメラ（前面）	
タイプ	OV 2724（2 MP）
解像度	1080p 対応

カメラ（背面）	
タイプ	IMX 134（8 MP）
解像度	1080p 対応

ストレージ	
ストレージ	128 GB/256 GB/512 GB のソリッドステートドライブ

バッテリー	
タイプ	• タブレット - 30.5 Whr（公称） • ベース - 20.3 Whr（公称）
寸法	
奥行き	
高さ	
幅	
重量	
電圧	
温度範囲	
稼働時	充電： 0 °C ～ 50 °C （32 °F ～ 158 °F） 放電： 0 °C ～ 70 °C （32 °F ～ 122 °F）
非動作時	-20 ～ 65 ℃（4 °F ～ 149 °F）
コイン型電池	3 V CR1220 リチウムイオン 電圧：3V 容量：35mAh（23+/-3 度） 重量：0.8g 温度：-20 ～ +60 度

AC アダプタ	
タイプ	
入力電圧	100 ～ 240 VAC
入力電流（最大）	1.3 A
入力周波数	50 ～ 60 Hz
出力電力	23.4 W / 30 W
出力電流（30 W）	2.31 A
定格出力電圧	19.5 VDC
温度範囲：	
稼働時	0 °C ～ 40 °C（32 °F ～ 104 °F）
非動作時	−40 °C ～ 70 °C（−40 °F ～ 158 °F）

寸法（ノートブック）	
高さ	320.0 mm
幅	229.7 mm
奥行き	19.9 mm
重量（最小）	1668.3 g

寸法（タブレット）	
高さ	320.0 mm
幅	206.0 mm
奥行き	10.5 mm
重量（最小）	904.1 g

環境	
温度：	
稼働時	0 ～ 40°C
保管時	-40 ～ 65°C
相対湿度（最大）：	
稼働時	動作時：10 % ～ 90 % （結露しないこと）
保管時	保管時：5 % ～ 95 %（結露しないこと）
高度（最大）：	
稼働時	–16 ～ 3048 m（–50 ～ 10,000 フィート）
非動作時	–15.2 ～ 10,668 m（–50 ～ 35,000 フィート）
空気中浮遊汚染物質レベル	G1（ISA-71.04–1985 の定義による）